

日置辰一郎：志願医員許可（市立京都病院結核病棟主任）（昭.26. 4）
 助手 米津徹也：依願免本官，京都結核予防会診療所勤務（昭.26. 4）
 志願医員 山本 壽：大学院入学許可（青柳教授）（昭.26. 4）
 仕合澄子：志願医員許可（昭.26. 6）

【第6部】 宇野 弘：志願医員継続許可（昭.26.4）

佐々木正道・奥田芳朗：志願医員許可（昭.27.1）

【第7部】 大岩弘治：任助手（昭.26.10）

大平 実・岡田 博・森山元一・小崎克巳：志願研究員継続許可（昭.26. 4）

伊藤義昭（兼第4部）：志願研究員許可（昭.26. 5）

志願医員（同上）伊藤義昭：厚生技官として国立宇多野療養所へ（昭.27. 1）

文部省科学研究費による総合研究結核研究委員会（委員長今村阪大学長）委員委属：青柳安誠（外科的療法科会科会長兼委員，継続）岩井孝義（発病科会委員，継続）・植田三郎（細菌免疫科会委員，継続）・内藤益一（発病科会委員，継続）・佐川一郎（予防接種科会委員，継続）・長石忠三（外科的療法科会幹事兼委員，継続）

厚生省結核治療法協議会委員委属：青柳安誠（外科的療法科会）・内藤益一（化学療法科会）・長石忠三（外科的療法科会）・辻 周介（細菌科会）

日本BCG協議会委員委属：佐川一郎

出 版

内藤益一：結核の「パス」療法 日本医書出版株式会社（昭.26. 1）
 西岡 諄：最新助産婦学指針 金芳堂（昭.26. 9）
 近藤鋭矢・山田憲吾：医学春秋 第2輯 分担執筆（骨関節結核の観血的療法） 金芳堂（昭.27. 3）
 植田三郎：結核菌の研究（1. 形態及び発育様式） 南江堂（昭.26.12）
 植田三郎：医学春秋 第2輯 分担執筆（結核菌の発育様式） 金芳堂（昭.27. 3）
 長石忠三：医学春秋 第2輯 分担執筆（肺結核外科的療法の新課題） 金芳堂（昭.27. 3）

學位授與

米津徹也（第5部）：主論文……諸種有機化合物の蒸気の結核菌に対する抗菌作用及び毒性に関する実験的研究（昭.27.3.20. 教授会通過）

一ノ瀬眞平（第4部）：主論文（堀井教授指導）……リンパ節の機能，特にリンパ節移植時に於ける中枢リンパ節の態度に関する研究（昭.27.1.22. 教授会通過）

結核研究所行事

◇結核研究所総合談話会

（第10回）昭.26. 4

座長 岩井孝義：第13回日本医学会総会，特に結核病学会をめぐる談話会

（第11回）昭.26. 5

吉村英一：国立療養所比良園に於ける手術成績に就て（缺）

安淵義男（春霞園）：肺結核外科に於けるストレプトマイシンの應用に関する臨床的並びに実験的研究

（第12回）昭.26. 6

常盤太助：位相差顕微鏡法に就て

渡辺林造・日根野吉彦：肺結核の吸入療法に関する研究（1. 液体噴霧吸入，2. 固体噴霧吸入）

（第13回）昭.26. 7

志保田明：硅肺症に就て

大岩弘治：結核菌のザイルレンツに就て

（第14回）昭.26. 9

山本 壽・陶 棣土：石油ペンゼン並に苛性カリを用いるスライドカルチュア法及び喀痰処理法としての苛性カリの價値に就て

並河 靖：微量スライドカルチュア法に就て

（第15回）昭.26.10

澁谷謙吉：チフオパチロージスとその症例

安平公夫：ガラス電極によるpHの測定

（第16回）昭.26.11

宇野 宏・出目 弘・奥田芳明：血行性轉移による結核性病巣進展の問題

東田敏夫（大阪府立産業医学研究所）：産業結核に関する諸問題

（第17回）昭.26.12

上坂一郎：新抗生物質Neonocardinに関する私の研究

懇談会 総合談話会の持ち方に就て その他（発題 安平公夫）

（第18回）昭.27. 1

岡 武雄（宇多野療養所）結核性膿胸に対する穿刺療法

辻 周介：空洞，氣管枝に就て（第2話）その他

（第19回）昭.27. 2

陶 棣土：組織療法の紹介

植田三郎：結核の免疫に就て

（第20回）昭.27. 3

家森武夫 外全員：CPC（結核屍2例に就て）

◇結核研究会講演会

本研究所の外廓団体としての結核研究会主催第23回講演会を開催

（昭.26.10）

昭和27年3月25日印刷

昭和27年3月31日発行

京都市左京区聖護院川原町53番地

発行所 京都大学結核研究所

発行兼編輯人 佐々木健次

京都市左京区聖護院川原町53番地

京都大学結核研究所事務室内

印刷人 村上 蕃

京都市中京区烏丸通六角上ル

印刷所 洛陽出版印刷株式会社

京都市中京区烏丸通六角上ル